



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 システム・テクノロジー・アイ
コード番号 2345 URL <http://www.svstech-i.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 秀紀
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 内山 富士子

TEL 03-5148-0400

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	199	△31.8	△28	—	△30	—	△29	—
23年3月期第1四半期	293	△11.8	△11	—	△13	—	△10	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △29百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2,219.73	—
23年3月期第1四半期	△816.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,396	1,296	92.5
23年3月期	1,425	1,324	92.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,291百万円 23年3月期 1,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	563	△3.6	△21	—	△24	—	△24	—	△1,846.07
通期	1,171	9.3	26	—	23	—	19	—	1,437.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	13,351 株	23年3月期	13,351 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	21 株	23年3月期	21 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	13,330 株	23年3月期1Q	13,322 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響により日本経済は大きく落ち込んだものの、サプライチェーンの復旧や今夏の電力需要緩和の見通しなどを背景に緩やかな景気回復が期待されています。

震災直後は、企業の教育費抑制や雇用の凍結などの動きが見られ4月、5月の売上は計画を大きく下回りました。当社グループでは、オラクル、Java資格取得を中心とした様々なキャンペーンの実施や、節電対策の一環として休日開催の研修を実施し、コンテンツの需要拡大及び集客アップに努めてまいりました。また、当期より子会社である株式会社SEプラスとの効率的な事業展開と、クライアントへの柔軟な対応を図るため一部のクライアントを株式会社SEプラスへ移管いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、199百万円（前年同期比31.8%減）、営業損失28百万円（前年同期は11百万円の損失）、経常損失30百万円（前年同期は13百万円の損失）、四半期純損失29百万円（前年同期は10百万円の損失）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

〔iLearning事業〕

iLearning事業につきましては、6月30日に販売を開始したペーパーレスソリューション製品である低価格超小型のペーパーレス会議サーバー「iStudy E-Server Mini」のリード獲得増加のため経営企画部門を中心に専門プロジェクトを結成し、各メディアへの販促活動を展開いたしました。企業のIT投資抑制により引き続き厳しい状況は続いているものの、医療業界や金融業界向けの案件については、徐々に増加しておりストックビジネスの売上高は好調に推移いたしました。しかしながら震災直後の4月にコンテンツや商品需要が落ち込んだことと、前年同期に比べ「iStudy Enterprise Server」のカスタマイズ売上高が減少し売上高は大幅に減少しました。セグメント損失につきましては、外注費の減少、固定経費の削減を実施しているものの売上高の減少により前年同期に比べ損失も増加しました。

その結果、売上高104百万円（前年同期比35.4%減）、セグメント損失19百万円（前期同期は50万円の損失）となりました。

〔Learning事業〕

Learning事業につきましては、当社会場で受講されたお客様に、受験チケットを付与する資格取得応援キャンペーン等を実施し当会場の認知度向上と集客アップに努めてまいりました。4月、5月は予定していた新人研修については、ほぼ計画通りの受注できたもののオラクル定期研修やラーニングサービス（研修申込み代行サービス）等の受注が減少いたしました。

その結果、売上高70百万円（前年同期比19.3%減）、セグメント利益21万円（前年同期比58.5%減）となりました。

〔人材紹介・派遣事業〕

人材紹介・派遣事業につきましては、震災後の企業における雇用計画の縮小や増員の据え置きなど、雇用における動きは鈍く引き続き厳しい状況が続いております。

その結果、売上高24百万円（前年同期比43.7%減）、セグメント損失2百万円（前年同期は3百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて29百万円減少し、1,396百万円となりました。これは、主に売掛金16百万円、のれんの償却額8百万円、商品7百万円の減少によるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べて0.2百万円の減少となり、大きな差異はありませんが、主に前受金3百万円の減少、未払消費税等4百万円の増加などがあります。純資産は、前連結会計年度末に比べて28百万円減少し1,296百万円となりました。これは、主に利益剰余金29百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に関しましては、現時点においては変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	455,877	459,439
売掛金	120,426	104,090
有価証券	10,118	10,120
商品及び製品	22,334	14,891
前払費用	13,228	19,170
関係会社短期貸付金	150,000	150,000
その他	6,168	7,647
貸倒引当金	△674	△571
流動資産合計	777,481	764,788
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	10,502	10,074
工具、器具及び備品(純額)	19,097	17,153
有形固定資産合計	29,600	27,227
無形固定資産		
のれん	537,099	526,851
ソフトウェア	31,681	29,763
その他	1,487	1,523
無形固定資産合計	570,269	558,138
投資その他の資産		
敷金及び保証金	47,489	46,108
その他	3,211	2,623
貸倒引当金	△2,122	△2,122
投資その他の資産合計	48,578	46,609
固定資産合計	648,447	631,975
資産合計	1,425,928	1,396,764
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,232	24,893
未払金	20,998	20,572
前受金	18,464	15,287
前受収益	26,197	28,331
未払法人税等	1,579	691
未払消費税等	680	4,781
その他	5,111	5,516
流動負債合計	100,265	100,074
固定負債		
繰延税金負債	37	34

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
退職給付引当金	628	591
固定負債合計	665	626
負債合計	100,931	100,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	347,161	347,161
資本剰余金	982,610	982,610
利益剰余金	△7,947	△37,536
自己株式	△750	△750
株主資本合計	1,321,074	1,291,485
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	—	—
新株予約権	3,923	4,578
純資産合計	1,324,997	1,296,063
負債純資産合計	1,425,928	1,396,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	293,134	199,913
売上原価	188,633	117,076
売上総利益	104,500	82,837
販売費及び一般管理費		
役員報酬	17,340	16,225
給料手当及び賞与	40,425	38,643
法定福利費	7,393	6,230
広告宣伝費及び販売促進費	1,891	3,549
賃借料	10,250	9,118
支払報酬	5,862	6,019
減価償却費	4,297	4,448
のれん償却額	8,178	8,178
その他	20,813	19,252
販売費及び一般管理費合計	116,452	111,665
営業損失(△)	△11,952	△28,828
営業外収益		
受取利息	550	486
その他	89	43
営業外収益合計	639	530
営業外費用		
証券事務取扱手数料	2,274	2,000
その他	270	282
営業外費用合計	2,545	2,283
経常損失(△)	△13,857	△30,581
特別利益		
貸倒引当金戻入額	212	—
特別利益合計	212	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,645	△30,581
法人税、住民税及び事業税	119	118
法人税等調整額	△2,887	△1,110
法人税等合計	△2,768	△991
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△10,876	△29,589
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△10,876	△29,589

四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△10,876	△29,589
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△10,876	△29,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,876	△29,589
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	iLearning 事業	Learning 事業	人材紹介・派遣 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	162,202	87,492	43,438	293,134	—	293,134
セグメント間の内部 売上高又は振替高	135	—	25,684	25,819	△25,819	—
計	162,337	87,492	69,123	318,953	△25,819	293,134
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△502	519	△3,545	△3,527	△8,424	△11,952

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△8,424千円には、セグメント間取引消去△246千円、のれん償却額△8,178千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	iLearning 事業	Learning 事業	人材紹介・派遣 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	104,845	70,623	24,444	199,913	—	199,913
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	138	2,688	2,827	△2,827	—
計	104,845	70,762	27,133	202,741	△2,827	199,913
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△19,524	215	△2,125	△21,434	△7,393	△28,828

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△7,393千円には、セグメント間取引消去784千円、のれん償却額△8,178千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。